

- 1 15世紀に統一され、中継貿易で大きく繁栄した島はどこ？

- 2 室町幕府において、将軍を補佐するために置かれた幕府の重要役職を何という？

- 3 室町時代に質屋を営み、酒屋とともに金融業として富を蓄えたのは何？

- 4 世阿弥とともに能楽を大成させた人物であり、世阿弥の父でもあるのは誰？

- 5 足利義政の後継者争いから京都で勃発した、大規模な内乱は何年？

- 6 東求堂同仁斎に見られる、畳や床の間、棚などを備えた日本の住宅建築の様式を何という？

- 7 室町時代に回数が増え、貨幣経済が浸透するきっかけとなった定期的な市場のことを何という？

- 8 東山文化を代表する建築物で、足利義政が京都に建てたものは何？

- 9 室町時代、3代将軍足利義満が京都の北山に建てた、北山文化を代表する建築物を何という？

- 10 室町幕府が、中国の明と行っていた貿易のことを何という？

- 11 首里を都とする琉球王国が、東アジアと東南アジアの間に立って行った経済活動を何といいますか？

- 12 琉球王国が日本、中国、東南アジア諸国を仲介して行った、輸出入を通じた経済活動を何といいますか？

- 13 室町時代の中期、京都の東山に山荘を建てて文化を奨励した第8代将軍は誰？

- 14 室町幕府の足利尊氏によって京都を追われ、吉野に南朝を開いた天皇は誰？

- 15 吉野が南朝の拠点となった理由として、京都の勢力から身を守るためにどのような地形環境が重要であった？

- 16 鎌倉幕府が滅亡した後、天皇中心の政治を再び行おうとして失敗した人物は誰？

- 17 鎌倉幕府の滅亡後に後醍醐天皇が始め、約2年半で崩壊した天皇中心の政治を何という？

- 18 禅宗の影響を受けて発展した、石や砂などで山水を表現する東山文化を象徴する庭園様式は何？

- 19 応仁の乱の後、実力のある者が上の立場の者を倒して勢力を広げた、戦国時代の風潮を何という？

- 20 室町時代の定期市において、広く流通していた中国から輸入された銅銭を何という？

- 21 書院造などの様式を取り入れ、現在私たちが生活する住まいの呼び名となっている部屋の種類を何という？



① 書く
鉛筆で答えを書く

② 隠して言う
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

③ 印を付ける
言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	沖縄本島を中心とする琉球王国は、中国、日本、東南アジアの間に位置する地理的条件を活かしました。		沖縄本島	☐
2	「管領」は幕府の最高職であり、将軍に代わって政務を取り仕切る重要な役割を担いました。		管領	☐
3	「土倉（どそう）」は、もともと商品を保管する倉庫を指していましたが、預かった商品を担保にして金を貸す質屋のような役割を持つようになりました。		土倉	☐
4	観阿弥は、独自の工夫を加えて演劇性を高め、息子である世阿弥とともに「能楽」という日本の伝統芸能を大成させました。		観阿弥	☐
5	この年（1467年）に、京都を舞台として守護大名同士の激しい武力衝突が始まりました。		1467	☐
6	書院造は、畳を部屋全体に敷き詰め、床の間や棚、障子、襖などを配置した建築様式です。		書院造	☐
7	定期市は、3のつく日や6のつく日など、決められた日に地域の人々が集まって開かれました。		定期市	☐
8	慈照寺銀閣は、北山文化の華やかな金閣とは対照的に、簡素で落ち着いた美しさが特徴です。		慈照寺銀閣	☐
9	鹿苑寺金閣は、この北山山荘の中核として建てられた舍利殿です。		鹿苑寺金閣	☐
10	勘合貿易は、倭寇の取り締まりを条件に明との間で行われた公貿易です。		勘合貿易	☐
11	琉球王国は、中国の明との進貢貿易を軸に、日本や朝鮮、さらには東南アジア各地の産物を互いに取り寄せて売りさばく中継貿易を行いました。		中継貿易	☐
12	中国、日本、朝鮮、東南アジア諸国を自国の船で結び、それぞれの国の特産品を運ぶ貿易を行いました。		中継貿易	☐
13	足利義政は京都の東山に山荘（現在の慈照寺）を建て、そこを拠点に水墨画、茶の湯、華道などを愛好しました。		足利義政	☐
14	武士の支持を失った後醍醐天皇は、足利尊氏と対立して京都を追われました。		後醍醐天皇	☐
15	吉野は奈良の奥地に位置し、非常に険しい山々に囲まれています。		峻険な山々	☐
16	後醍醐天皇は足利尊氏や新田義貞らの協力を得て鎌倉幕府を滅ぼしました。		後醍醐天皇	☐
17	建武の新政では、公家を重んじ武士を軽視する政策が行われました。		建武の新政	☐
18	枯山水は、池や川などの水を用いず、白砂や石の配置によって、山水の風景や海、大自然の深淵さを表現する庭園様式です。		枯山水	☐
19	「下剋上」とは、下位の者が上位の者を実力で倒して支配権を奪う、戦国時代特有の世の中の秩序を指します。		下剋上	☐
20	宋から輸入された「宋銭」や、後の明から輸入された「明銭」が流通し、人々の生活に浸透しました。		宋銭	☐
21	和室は、床の間という芸術品を飾る空間や、畳という天然素材の床材を備えた部屋です。		和室	☐

言えなかった用語ノート